

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Security Management Center V7.1（以降、本製品と記載します）を正しくご利用頂くための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ 本製品のコンポーネントについて

本製品を利用頂くためには、以下のコンポーネントをインストールする必要があります

- ・ ESET Security Management Center Server（以降、ESMC サーバー）
- ・ ESET Security Management Center Web Console（以降、ESMC Web コンソール）
- ・ ESET Management Agent（以下、EM エージェント）

次のサポートコンポーネントは必要に応じてインストールしてください。

- ・ Rogue Detection Sensor（以降、RD Sensor）
- ・ Mobile Device Connector（以降、MDC）

■ 本製品で利用可能なデータベースについて

本製品は、以下のデータベースをサポートしています。

- ・ Microsoft SQL Server 2012
- ・ Microsoft SQL Server 2014
- ・ Microsoft SQL Server 2016
- ・ Microsoft SQL Server 2017
- ・ MySQL 5.6
- ・ MySQL 5.7
- ・ MySQL 8.0

- 本製品の ESMC Web コンソールで利用可能なブラウザについて
本製品の ESMC Web コンソールは以下のブラウザをサポートしています。Web ブラウザを常にアップデートすることを推奨します。

- ・ Microsoft Edge
- ・ Mozilla Firefox
- ・ Google Chrome
- ・ Safari
- ・ Opera

- インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品のオールインワンインストーラーを保存したフォルダーのパスに日本語が含まれている場合、インストールができません。パスに日本語が含まれないフォルダーに保存して実行してください。
- ・ 本製品は、日本語を含むユーザー名のユーザーでインストールすることはできません。
- ・ 本製品は V5 以前の ESET Remote Administrator と互換性がないため、V5 以前の ESET Remote Administrator からの上書きインストールには対応していません。
- ・ ESET Remote Administrator V6.2、V6.3 から本製品に直接アップグレードすることはできません。一度、ESET Remote Administrator V6.5 にアップグレードしてから、本製品にアップグレードしてください。
- ・ ESET Remote Administrator V6.5、ESET Security Management Center V7.0 からは、本製品に直接アップグレードすることができます。アップグレード前に、データベース等が本製品のサポート要件を満たしていることをご確認ください。詳細については、以下をご確認ください。

<https://eset-support.canon->

[its.jp/faq/show/15515?site_domain=business#Attention](https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/15515?site_domain=business#Attention)

- ・ 本製品は、クライアント用プログラムの ESET Endpoint Security V6.5 以下、ESET Endpoint アンチウイルス V6.5 以下、ESET File Security for Microsoft Windows Server V6.5 以下、ESET NOD32 アンチウイルス for Mac V4.1 を管理することはできません。本製品をアップグレードする前に、クライアント用プログラムを本製品で管理可能なバージョンにバージョンアップしてください。管理可能なバージョンについては、以下をご確認ください。

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/143?site_domain=business

- ・ 本製品にアップグレード後、MDC に以下のエラーが表示される場合があります。

HTTPS 証明書は Apple App Transport Security で必要な条件を満たしていません

本エラーが表示された場合は、以下の手順で証明書の再割り当てを行ってください。

1. 本製品の証明書画面にて、MDC 用のピア証明書を作成
2. MDC 用のポリシーの HTTPS 証明書項目に、上記の証明書を設定
3. 上記ポリシーを MDC がインストールされているサーバーに適用

- ・ 本製品の各コンポーネントをインストールするサーバーに、それぞれ以下のプログラムがインストールされている必要があります。

ESMC サーバー (Windows 版)

- Microsoft .NET Framework 3.5※および 4 以上
- 本製品で利用可能なデータベース

※サーバーマネージャーの機能の追加よりインストールしてください。

ESMC サーバー (Linux 版)

- openssl 1.0.1e-30 以上
- mysql-connector-odbc 5.3.10、8.0.17 ※
- qtwebkit 2.0.X または 2.3.4 以上
- xorg-x11-server-Xvfb
- cifs-utils
- krb5-workstation
- samba

- samba-winbind-clients
 - openldap-clients
 - cyrus-sasl-gssapi
 - cyrus-sasl-ldap
 - net-snmp-utils
 - policycoreutils-devel
 - 日本語フォント(任意の Linux 用日本語フォント)
 - 本製品で利用可能なデータベース
- ※SUSE 11 の場合は unixODBC_23 を使用してください。

ESMC Web コンソール (Windows 版)

- Java 8、11 64bit
- Apache Tomcat 9 64bit

ESMC Web コンソール (Linux 版)

- Java 8、11 64bit
- Apache Tomcat 7、9 64bit

RD Sensor (Windows 版)

- WinPcap 4.1.0 以上

MDC (Windows 版)

- Microsoft .NET Framework 3.5※および 4 以上
- 本製品で利用可能なデータベース

※サーバーマネージャーの機能の追加よりインストールしてください。

MDC (Linux 版)

- openssl 1.0.1e-30 以上
- mysql-connector-odbc 5.3.10、8.0.17 ※
- 本製品で利用可能なデータベース

※SUSE 11 の場合は unixODBC_23 を使用してください。

EM エージェント (Linux 版)

- openssl 1.0.1e-30 以上

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルは「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることが出来ます。

ユーザーズサイト

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

□ 監査ログを生成するための権限について

本製品では監査ログを生成するためには、ユーザーに[サーバー設定]の書き込み権限が付与されている必要があります。

■ 既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

プログラムの変更点について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/2293?site_domain=business

□ コマンドの実行タスクで日本語を含むファイル名やフォルダー名を指定すると作成されるファイル名やファイル内容が文字化けする現象について

[コマンドの実行]タスクを作成した際に、[設定]の[実行するコマンドライン]や [作業ディレクトリ] に日本語のフォルダー名やファイル名が含まれている場合、タスクにて 2 バイト文字が含まれるファイルが作成されると、ファイル名や内容が文字化けすることを確認しています。

□ クライアントタスクを使用した EM エージェントのアンインストールが Red Hat

Enterprise Linux 6 で正常に完了しない現象について

EM エージェントがインストールされている Red Hat Enterprise Linux 6 に対して管理の停止タスクまたはソフトウェアアンインストールタスクを実行しても、EM エージェントのアンインストールが正常に完了しない現象を確認しています。

本現象が発生した場合は、以下のようにクライアント側で `uninstall.sh` を使用してアンインストールを行ってください。

```
/opt/eset/RemoteAdministrator/Agent/setup/uninstall.sh
```

- Apache HTTP Proxy にユーザー名/パスワードを設定している環境で、オールインワンインストーラーでのアップグレードが失敗する現象について

Apache HTTP Proxy にユーザー名/パスワードを設定している環境で、オールインワンインストーラーを使用して本製品にアップグレードを行うと、アップグレードに失敗する場合があります。

本事象が発生した場合は、オールインワンインストーラーを再実行して Apache HTTP Proxy を再インストールしてください。(Apache HTTP Proxy フォルダが残っている場合は、削除してから再インストールしてください。)

- 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/business/>

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>